

## 野鳥の森にクマ出現!!!!!!

2年 T・M

僕は今まで役に立つ植物について調べてきました。役に立つ植物の、中に、ドクダミがあります。「毒」がついたら何でも 毒ではないのです。

ひまわりは、今、放射能を吸ってくれる大活躍の植物です。そんなひまわりにも薬効があるのです。種には、便秘などに効きますその他にも、ヘビイチゴがあります。ヘビイチゴと言うと「毒?」と思っている人もいます。

実は、全く逆、毒どころか役に立っているのです。ただそのまま食べると甘味がなくまずいです。だから、毒と思われていたのだと思います。薬効は、のどの痛みや咳、吐血に効くそうです。まだまだ知らないことがあり、面白いです。どれも大活躍の植物です。ぼくが植物の中で一番驚いたのは、シラタマノキです。山を登っていくと赤い木の実や青い木の実がありましたがあちこちに粒粒あるくらいです。

でも、シラタマノキは違います。とても多くあります。何故でしょう?僕も最初は分かりませんでした。色は、名前の通り白で見た目も悪くありません。では、何故こんなに多くあるのでしょうか。それは臭いです。いかにも動物が嫌いそうなにおいでした。シップの様な臭いでした。

葉のことだけ調べてきたので動物と植物の関係を調べられてよかったです。これからもいろいろな植物についてたくさん調べたいと思いました。ヘビイチゴやドクダミなど高山にはなかったけれど、これから先とても役に立つのでよかったです。

## 高山にカモ!!!!????

僕が一番驚いたのは、カモです。ずっと登っていくと大きな湖がありました。とっくにそこは雲の上でした。カモが3匹いました。普通一般のカモだと人を見ると逃げ出すイメージがあったので逃げるだろうと思っていましたがどんどん近づいてくるのです。

面白かったです。班のみんながカモにつられてあっちに行ったりこっちに来たり面白そうでした。まさか雲の上でカモと遊べるなんて思ってもいませんでした。カモは、オスメスどちらもいて僕も一緒に遊びました。とても可愛かったです。

カモは、餌がほしくてどんどん近づいてきたのです。身近な動物トこんなにたくさん触れあえるなんてすごいなあと思いました。雲の上としつこく言っていましたが、雲の上と雲の中の違いがわかりますか?とても単純です。実は、雨が降っているか降っていないかです。

登山しているときは、雨が降っていましたが、カモがいる湖に着いたときは雨が降っていませんでした。とても不思議な感じでした。人生で初めて登山して雲の上までいけると思っていなかったのが終わった時はとても力が抜けて達成感というものを体で感じました。とても楽しくて良かったです。

今でも忘れない深い思い出ができました。植物、動物などの関係が見れてよかったです。たくさん植物をわかりやすく丁寧に教えてくれてよく頭に入りました。雲の上は、一切雨が降っていないことや、カモがいたこと、シラタマノキと鳥の関係半日コースで詳しく調べられてよかったです。また課題の見つかる半日コースで、うれしかったです。

## 次々に見つかるクマの痕跡

全日コースでは、A先生と一緒に野鳥の森に行きました。

最初は、坂もなくいろいろな植物がありました。奥のほうにキジバトがいて、カラスが上を飛んでいました。名前を知らない植物がある中でA先生が問題を出してきました。

僕は、「この植物は何でしょう？」と言うと思いました。ですが、簡単でした。それは「植物が自分の種子飛ばす方法は何でしょう？」でした。ぼくは、タンポポが出てきたので「綿になって飛ばす。」といいました。正解でした。少し歩いて行くと、紅葉の前で止まりました。さっきと同じ質問を言いました。

実は、おばあちゃんの家にあったので答えを知っていました。紅葉の種子は、プロペラのようになっていてクルクル回って飛んでいきます。

紅葉の種子は、とても多くついています。その中でうまく育つのは極めて少ないそうです。多くの種子を作って確実に数を増やすなんて「植物にも考える力があるのかなあ」と思いました。だんだん上り坂になってきて階段を歩いて行くと、ブナ林に着きました。

全部直線で曲がっているものなんて一つもありませんでした。ブナも頭が良くて確実に水を根に持つて行くために葉が皿のようになっていて、雨水を受け取って溜めた水が幹を通して根に持つて行くのです。自分の種子を遠くに飛ばす方法もすべて植物が考えているのです。

植物に心があるかもしれないと思いました。今まで植物について全く知らなかったのに調べてみると楽しくて面白いです。次は植物ではなく、動物です。実は、野鳥の森には、クマが出るそうです。入口にクマの注意書きがありました。最初、熊なんて現れないと軽い気持ちでした。坂道が目立ったころ少しボ

コッとした大きな穴がありました。僕はびっくりしました。A先生は「熊の仕業だ」と言いました。それだけではありません。緑のブナ林が続くなか反対側に1つだけ茶色く枯れている木がありました。これは熊が木に登って木に傷がついて枯れたと言います。



男子は「熊に会いたい」と言っていました。僕は熊に正直会いたくありませんでしたが、クマの足跡を見ているとみてみたいと思いました。そんなことを考えていると阿部先生がいきなりたちどまり「熊がいた。」と言いました。皆「え！」とか「嘘！」びっくりしていました。自分も思わず「え！」と言ってしまいました。まったく気付きませんでした。2日間でとても良い経験ができ楽しかったです。もう少しで熊に会えたというスリルもあって面白かったです。